

2018年第3四半期 連結決算概要 (IFRS)

中外製薬株式会社
上席執行役員 CFO
板垣 利明

2018.10.24



将来見通し

本プレゼンテーションには、中外製薬の事業及び展望に関する将来見通しが含まれていますが、いずれも、既存の情報や様々な動向についての中外製薬による現時点での分析を反映しています。

実際の業績は、事業に及ぼすリスクや不確定な事柄により現在の見通しと異なることもあります。

注:

- ・ 本資料の数値は億円未満を四捨五入して表示。増減、%は億円単位で表示された数字で計算
- ・ 2017年第2四半期決算より、本資料の増減金額の表記を以下の通り変更しています。

- ① マイナス表記を「▲」から「△」に変更
- ② 収益及び原価・費用の増減は、増益方向を「+」、減益方向を「△」で表示
- ③ 増減率は金額の「増」「減」をそれぞれ「+」「△」で表示



2018年第3四半期 連結業績サマリー

■ 売上収益 4,264億円 (前年同期比 +388億円, +10.0%)

- 国内製商品(タミフルを除く): 薬価改定影響があったものの、主力品が引き続き伸長し微増
(同 +9億円, +0.3%)
- 海外製商品: アクテムラやアレセンサのロシュ向け輸出の増加 (同 +241億円, +32.7%)
- ロイヤルティ及びその他の営業収入: 長期収載品の譲渡に伴う一時的な収入等
(同 +148億円, +64.6%)

■ 原価・経費 (Coreベース)

- 売上原価: 製品別売上構成比の変化等により製商品原価率が改善
(同 $\Delta 0.9\%$ ポイント: 50.9% \rightarrow 50.0%)
- 経費: 研究開発費の増加を主要因とし、経費全体で増加 (同 $\Delta 55$ 億円, +4.5%)

■ 損益

- IFRS実績:

営業利益	979億円	(同 +217億円,	+28.5%)
四半期利益	709億円	(同 +130億円,	+22.5%)
- Core実績:

営業利益	1,033億円	(同 +246億円,	+31.3%)
四半期利益	746億円	(同 +149億円,	+25.0%)
EPS	135.14円	(同 +27.34円,	+25.4%)



IFRS実績及びCore実績 1-9月実績

【億円】	IFRS実績	Non-Core調整		Core実績
	2018年 1-9月	無形資産	その他	2018年 1-9月
売上収益	4,264			4,264
製商品売上高	3,887			3,887
ロイヤルティ及び その他の営業収入	377			377
売上原価	△ 1,950	+7		△ 1,943
売上総利益	2,314	+7		2,321
経費計	△ 1,335	+46		△ 1,289
販売費	△ 504			△ 504
研究開発費	△ 709	+46		△ 663
一般管理費等	△ 122			△ 122
営業利益	979	+53		1,033
金融費用	△ 1			△ 1
その他の金融収入(支出)	△ 1			△ 1
その他の費用	△ 21			△ 21
税引前四半期利益	956	+53		1,010
法人所得税	△ 248	△ 16		△ 264
四半期利益	709	+37		746
当社の株主持分	703	+37		740
非支配持分	5			5

【Non-Core調整】

●無形資産
償却費 : +9億円
減損損失 : +44億円

●その他
なし

Core四半期利益の帰属

当社の株主持分 740 億円 (A)

希薄化効果後

加重平均普通株式数 548 百万株 (B)

Core EPS 135.14 円 (A)/(B)

前年同期比 Core

損益の概要 1-9月実績

2018年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

【億円】	2017年1-9月		2018年1-9月		増減	
	対売上収益		対売上収益			
売上収益	3,876		4,264		+388	+10.0%
製商品売上高	3,648		3,887		+239	+6.6%
タミフルを除く	3,548		3,798		+250	+7.0%
国内	2,810		2,819		+9	+0.3%
ロシュ向け輸出	606		842		+236	+38.9%
その他海外	132		137		+5	+3.8%
タミフル	100		89		△11	△11.0%
通常	63		83		+20	+31.7%
行政備蓄等	37		5		△32	△86.5%
ロイヤルティ及び その他の営業収入	229		377		+148	+64.6%
売上原価	△ 1,856	47.9%	△ 1,943	45.6%	△87	+4.7%
売上総利益	2,021	52.1%	2,321	54.4%	+300	+14.8%
経費計	△ 1,234	31.8%	△ 1,289	30.2%	△55	+4.5%
営業利益	787	20.3%	1,033	24.2%	+246	+31.3%
金融費用	△ 1		△ 1		0	0.0%
その他の金融収入(支出)	△ 2		△ 1		+1	△50.0%
その他の費用	△ 11		△ 21		△10	+90.9%
法人所得税	△ 176		△ 264		△88	+50.0%
四半期利益	597	15.4%	746	17.5%	+149	+25.0%
EPS (円)	107.80		135.14		+27.34	+25.4%

【主な増減】

- ロイヤルティ及びその他の営業収入 +148億円
長期収載品の譲渡に伴う
一時的な収入等
- その他の金融収入(支出) +1億円
為替差損益 +1億円
デリバティブ(為替予約)損益 +0億円
- その他の費用 △10億円
移転価格税制調整金

製商品原価率

2017年1-9月	2018年1-9月
50.9%	50.0%

期中市場平均レート

	2017年 1-9月	2018年 1-9月
1CHF	113.73円	112.79円
1EUR	124.33円	130.93円
1USD	111.92円	109.65円
1SGD	80.52円	81.81円

前年同期比

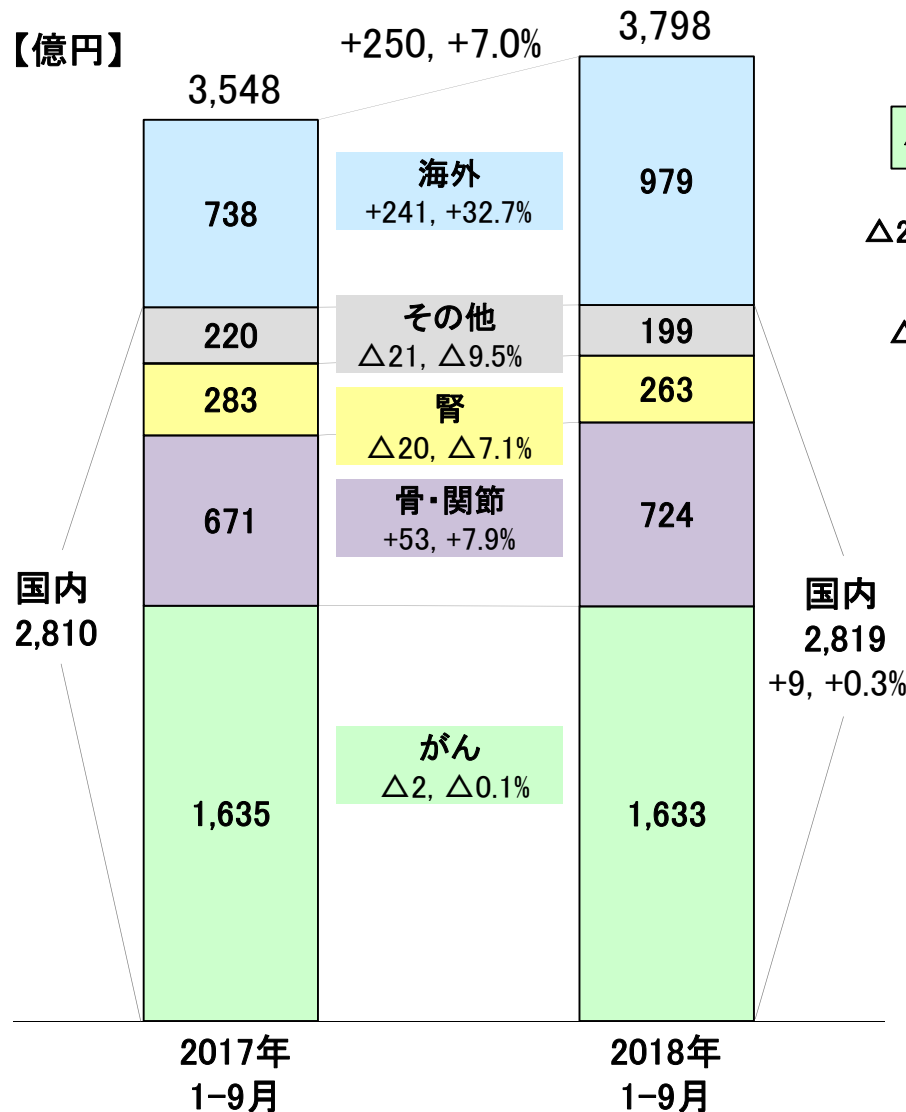
2018年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために

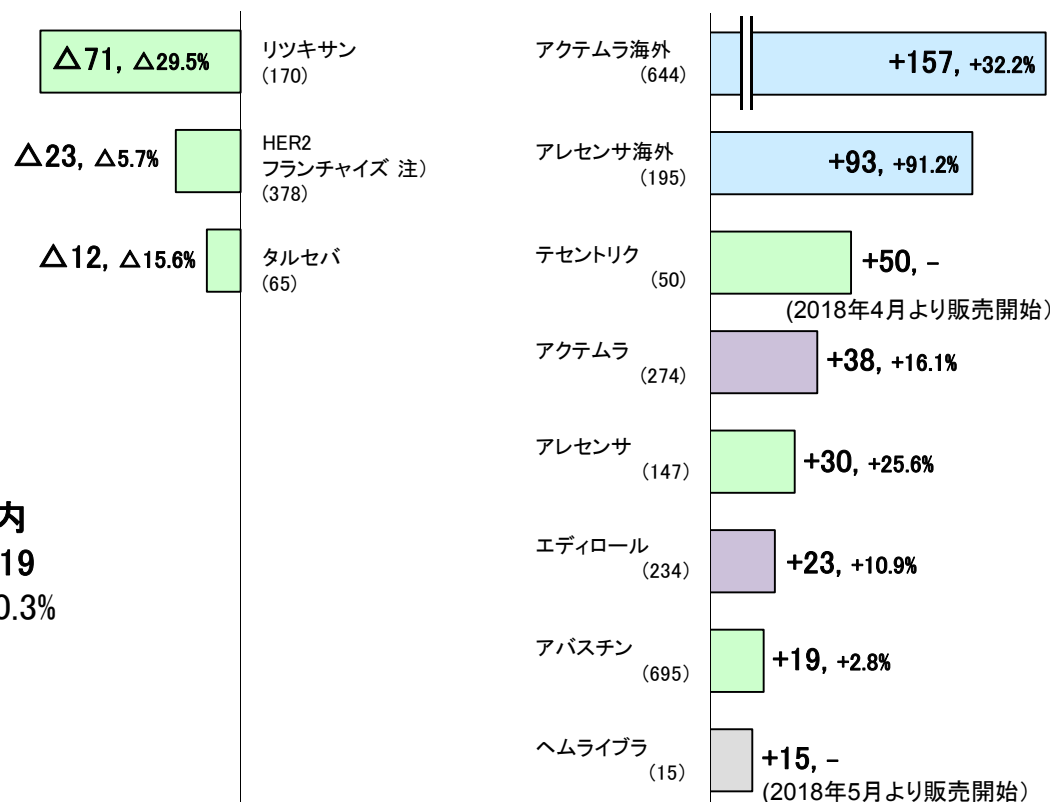


製商品売上高(タミフルを除く)の増減内訳 1-9月実績

領域別売上高の比較



主な製商品売上高の増減



注) HER2フランチャイズ内訳

ハーセプチン (206)	△40	△16.3%
パージェタ (110)	+12	+12.2%
カドサイラ (62)	+4	+6.9%

()内は2018年実績
%は増減率



タミフル売上高の推移

【億円】	決算期											
	2013年		2014年		2015年		2016年		2017年		2018年	
	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-12月	1-6月	7-9月
通常	82											
		19	70									
				58	67							
						15	73					
								47	63			
										56	83	
												0
	101	(Δ1)	129	(+28)	82	(Δ47)	120	(+38)	119	(Δ1)	83	(+20)※
行政 備蓄等	8	1	1	1	0	0	0	15	19	31	1	4
	9	(Δ10)	2	(Δ7)	0	(Δ2)	15	(+15)	50	(+35)	5	(Δ32)※
合計	90	20	71	59	67	15	73	62	82	87	84	4
	110	(Δ10)	130	(+20)	82	(Δ48)	135	(+53)	169	(+34)	89	(Δ11)※

シーズン (当年下期～翌年上期)	
2012年	106
2013年	90
2014年	126
2015年	87
2016年	110
2017年	140

()内は前期比

【※ 前年1-9月対比】

前年同期比 Core

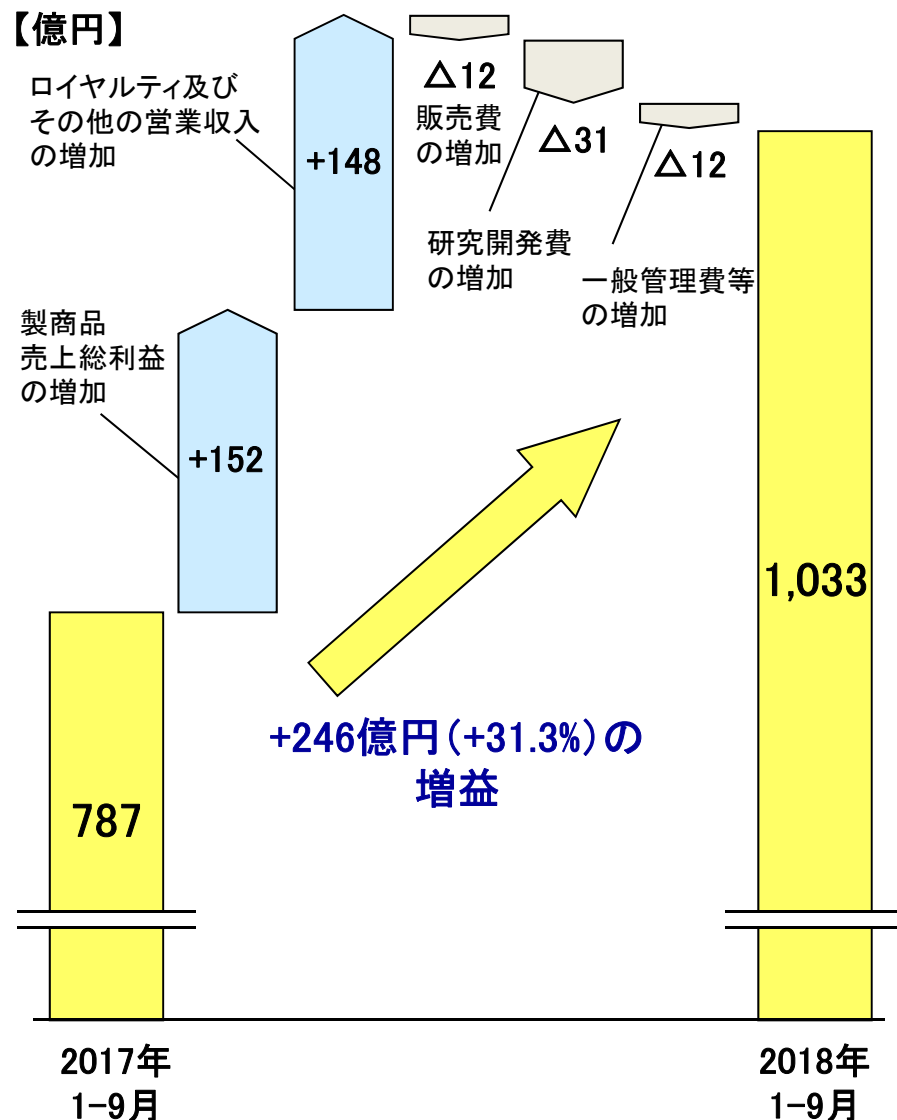
2018年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

営業利益の増減内訳 1-9月実績



【億円】	2017年 1-9月	2018年 1-9月	増減
売上収益	3,876	4,264	+388
売上原価	△ 1,856	△ 1,943	△87
売上総利益	2,021	2,321	+300
うち製商品	1,792	1,944	+152
ロイヤルティ等	229	377	+148
販売費	△ 492	△ 504	△12
研究開発費	△ 632	△ 663	△31
一般管理費等	△ 110	△ 122	△12
営業利益	787	1,033	+246

- 製商品売上総利益の増加 +152億円
ロシュ向け輸出の増加や、製品別売上構成比の変化等による製商品原価率の改善
- ロイヤルティ及びその他の営業収入の増加 +148億円
- 販売費の増加 △12億円
新製品を中心とした販促活動の増加や為替影響
- 研究開発費の増加 △31億円
開発テーマの進展等
- 一般管理費等の増加 △12億円
法人事業税や法務費用等の諸経費の増加

前年同期比 Core

損益の概要 7-9月実績

2018年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

【億円】	2017年7-9月		2018年7-9月		増減	
	対売上収益		対売上収益			
売上収益	1,349		1,413		+64	+4.7%
製商品売上高	1,279		1,331		+52	+4.1%
タミフルを除く	1,261		1,327		+66	+5.2%
国内	979		992		+13	+1.3%
ロシュ向け輸出	237		289		+52	+21.9%
その他海外	44		45		+1	+2.3%
タミフル	19		4		△15	△78.9%
通常	0		0		0	0.0%
行政備蓄等	18		4		△14	△77.8%
ロイヤルティ及び その他の営業収入	69		82		+13	+18.8%
売上原価	△ 648	48.0%	△ 657	46.5%	△9	+1.4%
売上総利益	701	52.0%	756	53.5%	+55	+7.8%
経費計	△ 417	30.9%	△ 440	31.1%	△23	+5.5%
営業利益	285	21.1%	316	22.4%	+31	+10.9%
金融費用	△ 0		△ 0		0	0.0%
その他の金融収入(支出)	0		△ 1		△1	-
その他の費用	△ 7		△ 6		+1	△14.3%
法人所得税	△ 69		△ 89		△20	+29.0%
四半期利益	209	15.5%	220	15.6%	+11	+5.3%
EPS (円)	37.70		39.87		+2.17	+5.8%

【主な増減】

- 製商品売上総利益の増加 +42億円
ロシュ向け輸出の増加及び
製商品原価率の改善
- ロイヤルティ及びその他の営業収入の増加 +13億円
- 経費計の増加 △23億円
 - 販売費の増加 △2億円
 - 研究開発費の増加 △15億円
開発テーマの進展等
 - 一般管理費等の増加 △5億円

製商品原価率

2017年7-9月	2018年7-9月
50.7 %	49.4 %

期中市場平均レート

	2017年 7-9月	2018年 7-9月
1CHF	115.33円	113.32円
1EUR	130.36円	129.66円
1USD	111.01円	111.47円
1SGD	81.57円	81.51円

予想比 Core

損益の進捗 1-9月実績

2018年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

【億円】	実績		期初公表	2017年 進捗率 *
	2018年 1-9月	2018年 1-12月	進捗率	
売上収益	4,264	5,415	78.7%	72.6%
製商品売上高	3,887	4,985	78.0%	73.1%
タミフルを除く	3,798	4,929	77.1%	73.5%
国内	2,819	3,748	75.2%	72.3%
ロシュ向け輸出	842	996	84.5%	79.3%
その他海外	137	185	74.1%	74.6%
タミフル	89	56	158.9%	59.2%
ロイヤルティ及び その他の営業収入	377	430	87.7%	65.6%
売上原価	△ 1,943	△ 2,520	77.1%	73.4%
売上総利益	2,321	2,895	80.2%	71.8%
経費計	△ 1,289	△ 1,815	71.0%	69.3%
営業利益	1,033	1,080	95.6%	76.3%
EPS (円)	135.14	147.00	91.9%	77.7%

製商品原価率

2018年1-9月 実績	2018年1-12月 期初公表
50.0%	50.6%

為替レート(円)

	2018年 1-9月実績*	2018年 期初想定
1CHF	112.79円	115.00円
1EUR	130.93円	133.00円
1USD	109.65円	111.00円
1SGD	81.81円	84.00円

*実績は期中市場平均

* 1-9月実績の通期実績に対する進捗率

予想比 Core

2018年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

製商品売上高の進捗(タミフルを除く) 1-9月実績

【億円】	実績		通期予想	進捗率	2017年 進捗率 * 1	【億円】	実績		通期予想	進捗率	2017年 進捗率 * 1
	2018年 1-9月	2018年 1-12月	2018年 1-12月				2018年 1-9月	2018年 1-12月			
タミフルを除く製商品売上高	3,798	4,929		77.1%	73.5%	腎領域	263	353		74.5%	72.0%
国内	2,819	3,748		75.2%	72.3%	ミルセラ	166	235		70.6%	72.0%
がん領域	1,633	2,182		74.8%	72.4%	オキサロール	53	58		91.4%	72.0%
アバステン	695	920		75.5%	72.6%	その他領域	199	242		82.2%	73.6%
HER2フランチャイズ	378	495		76.4%	72.6%	セルセプト	66	85		77.6%	71.9%
ハーセプチン	206	266		77.4%	73.2%	ヘムライブラ *3	15	14		107.1%	-
パージェタ	110	146		75.3%	72.1%	海外	979	1,181		82.9%	78.5%
カドサイラ	62	83		74.7%	72.5%	アクテムラ	644	730		88.2%	80.0%
リツキサシ	170	234		72.6%	72.2%	うちロシュ向け輸出	631	714		88.4%	80.1%
アレセンサ	147	227		64.8%	70.1%	アレセンサ	195	264		73.9%	73.4%
ゼロータ	92	126		73.0%	73.0%	うちロシュ向け輸出	191	263		72.6%	73.4%
タルセバ	65	98		66.3%	73.3%	ノイトロジン	87	120		72.5%	74.8%
テセントリク * 2	50	31	161.3%	-	-	ヘムライブラ	20	20		100.0%	90.3%
アラグリオ	2	7	28.6%	-	-						
ガザイバ * 4	1	6	16.7%	-	-						
ゼルボラフ	0	1	0.0%	100.0%	100.0%						
骨・関節領域	724	971		74.6%	71.9%						
アクテムラ	274	352		77.8%	71.3%						
エディロール	234	317		73.8%	71.3%						
ボンビバ	68	99		68.7%	71.3%						
スベニール	57	83		68.7%	72.7%						

* 1 1-9月実績の通期実績に対する進捗率

* 2 テセントリクの予想値は4月24日公表

* 3 ヘムライブラ(国内)の予想値は7月26日公表

* 4 ガザイバの予想値は10月24日公表

予想比 Core

為替変動の影響

2018年第3四半期 連結決算概要

すべての革新は患者さんのために



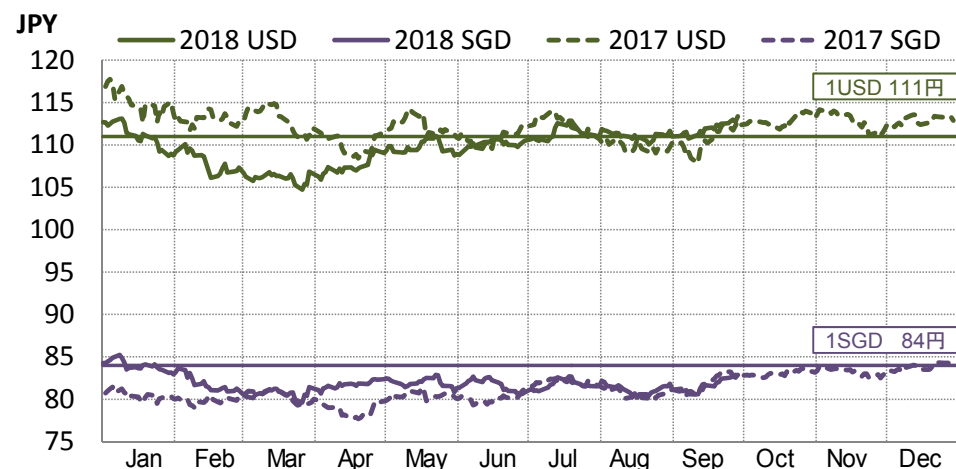
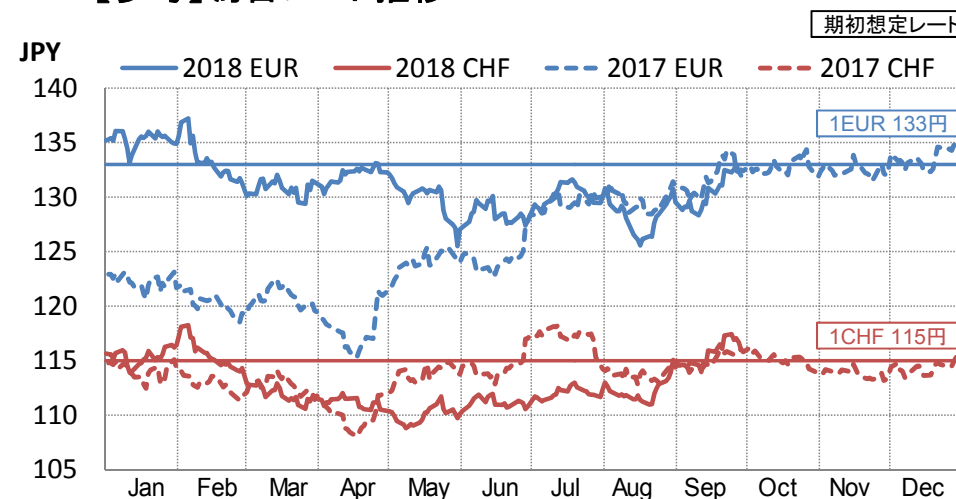
Roche ロシュ グループ

2018年1-9月 想定レート対比影響額	
売上収益	△6億円
	製商品売上高 △3億円 ロイヤルティ及び △3億円 その他の営業収入
売上原価・経費	売上原価 +2億円 経費 +4億円
営業利益	△0億円

実績/想定レート*	2017年 1-9月実績	2018年 期初想定	2018年 1-9月実績
1CHF	113.73円	115.00円	112.79円
1EUR	124.33円	133.00円	130.93円
1USD	111.92円	111.00円	109.65円
1SGD	80.52円	84.00円	81.81円

*実績は期中市場平均

【参考】為替レート推移



開発パイプラインの状況

中外製薬株式会社
プロジェクト・ライフサイクルマネジメントユニット
R&Dポートフォリオ部長
広瀬 稔

2018.10.24

開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

開発パイプライン (1)

(2018年10月24日現在)

	Phase I	Phase II	Phase III		Filed
がん	<p>CKI27 - 固形がん</p> <p>GC33 (RG7686) / codrituzumab - 肝細胞がん★</p> <p>ERY974 - 固形がん</p> <p>RG7421 / cobimetinib - 固形がん</p> <p>RG7802 - 固形がん</p> <p>RG7828 / mosunetuzumab - 血液がん</p>	<p>RG6268 / entrectinib - 非小細胞肺癌がん - 固形がん</p>	<p>RG3502 / Kadcyla - 乳がん (アジュバント)</p> <p>RG435 / Avastin - 腎細胞がん - 肝細胞がん</p> <p>RG7440 / ipatasertib - 前立腺がん - 乳がん</p> <p>RG7596 / polatuzumab vedotin - びまん性大細胞型 B細胞リンパ腫</p> <p>RG6264 - 乳がん(配合剤、皮下注)</p> <p>AF802 (RG7853) / Alecensa - 非小細胞肺癌がん (アジュバント) ★</p>	<p>RG7446 / Tecentriq - 非小細胞肺癌がん (アジュバント) - 小細胞肺癌がん - 尿路上皮がん - 筋層浸潤尿路上皮がん (アジュバント) - 腎細胞がん - 腎細胞がん(アジュバント) - 乳がん - 早期乳がん★ - 卵巣がん - 前立腺がん - 肝細胞がん - 頭頸部がん(維持療法)</p>	<p>RG7446 / Tecentriq - 非小細胞肺癌がん [一次治療]</p>
骨・関節			<p>NRD101 / Suvenyl (中国) - 変形性膝関節症 / 肩関節周囲炎</p>		<p>ED-71 / Ediolol (中国) - 骨粗鬆症</p>
腎	<p>EOS789 - 高リン血症</p>				

各相の臨床試験は、原則として投与の開始をもって試験開始としています

オレンジ: 自社品

★: 2018/7/26からの変更点

★: 中外主導の国際共同治験 13

開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

開発パイプライン (2)

(2018年10月24日現在)

	Phase I	Phase II	Phase III	Filed
自己免疫疾患	RG7845 / fenebrutinib - 関節リウマチ		MRA (RG1569) / Actemra - 全身性強皮症 SA237 (RG6168) / satralizumab - 視神経脊髄炎関連疾患★	
神経疾患	RG7935 / prasinezumab - パーキンソン病 GYM329 (RG70240) - 神経筋疾患★	RG7916 / risdiplam - 脊髄性筋萎縮症	RG1450 / gantenerumab - アルツハイマー病 RG7412 / crenezumab - アルツハイマー病 RG6206 - デュシエンヌ型筋ジストロフィー (P II / III)	
その他	PCO371 - 副甲状腺機能低下症 RG7716 / faricimab - 滲出型加齢黄斑変性 AMY109 - 子宮内膜症	CIM331 / nemolizumab※ - 透析そう痒症 SKY59 / RG6107 - 発作性夜間ヘモグロビン尿症 (PI/II)	RG7716 / faricimab - 糖尿病黄斑浮腫★	ACE910 (RG6013) / Hemlibra (日欧) - 血友病A [非インヒビター]

各相の臨床試験は、原則として投与の開始をもって試験開始としています
 ※アトピー性皮膚炎は導出先にて開発 (海外: Galderma社、国内: マルホ株式会社)

オレンジ: 自社品
 ★: 2018/7/26からの変更点
 ★: 中外主導の国際共同治験



開発の状況 (1)

自社品

ACE910 / ヘムライブラ®

血液凝固第VIII 因子に対するインヒビター非保有の成人あるいは小児の血友病A に対する週1 回、2 週に1 回または4 週に1 回の皮下投与による予防療法

2018年10月 承認(米国)*

* インヒビター保有の成人あるいは小児の血友病A に対する2 週または4 週に1 回の用法用量も追加

導入品

RG7159 / ガザイバ®

CD20陽性の濾胞性リンパ腫

2018年8月 発売

導入品

RG1273 / パーージェタ®

HER2陽性の乳がんにおける術前・術後薬物療法

2018年10月 承認

開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

開発の状況 (2)

自社品

AF802 / アレセンサ®

ALK陽性の非小細胞肺癌(アジュバント)

2018年8月 ALINA (P3) 試験開始

導入品

RG7446 / テセントリク®早期乳がん* 開発パイプライン(P3)入り

トリプルネガティブ乳がん(アジュバント)

2018年8月 IMpassion030 (P3) 試験開始

*トリプルネガティブ乳がんの術前・術後補助化学療法を「早期乳がん」と定義

導入品

RG7716 / faricimab

糖尿病黄斑浮腫

2018年9月 YOSEMITE (P3) 試験開始

自社品

GYM329 (RG70240)

神経筋疾患

2018年10月 P1試験開始

開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

その他の進捗 (1)

自社品

AF802 / アレセンサ®

ALK陽性の非小細胞肺癌(1次治療)

2018年8月 承認(中国)

導入品

リツキサン®

CD20陽性の慢性リンパ性白血病

2018年8月 承認申請

導入品

RG1450 / gantenerumab

早期アルツハイマー病

2018年7月 GRADUATE2(P3)試験開始

開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

その他の進捗 (2)

導入品

RG7596 / ポラツズマブ ベドチン

再発/難治性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫

2018年10月 国内P2試験開始

自社品

OWL833 / GLP-1受容体作動薬

2型糖尿病

2018年9月 イーライリリー社と全世界の開発・販売権に関するライセンス契約を締結*

* 本取引の実行は競争当局の承認を条件とする。

開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために

SA237 / サトラリズマブ S AkuraSky試験

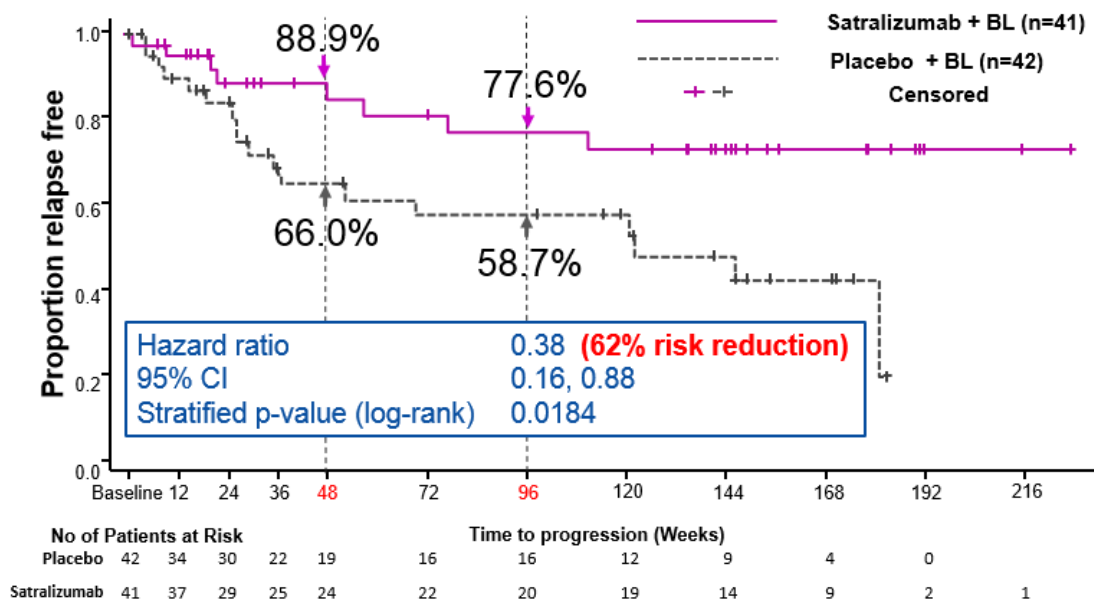


Roche ロシュグループ

視神経脊髄炎関連疾患 (NMOSD)

- サトラリズマブ投与群*1では、NMOSD患者における再発リスクがプラセボ群に対して62%減少し、統計学的な有意差をもって主要評価項目*2を達成(下図)
- サブグループ解析の結果、抗AQP4抗体陽性/陰性の各群で再発リスクを減少
 - 陽性群: 79%減少 (無再発率; 48週 91.5%、96週 91.5%)
 - 陰性群: 34%減少 (無再発率; 48週 84.4%、96週 56.3%)
- サトラリズマブの良好な安全性プロファイルを確認

*1 免疫抑制剤に対する上乗せ *2 二重盲検期間における治験計画書に規定された初回再発までの期間





試験成績／学会発表 (1)

導入品

RG7446 / テセントリク®

2018年9月 IMpower132/133 (P3) 試験結果を世界肺癌学会にて発表
IMpower132: 非扁平上皮非小細胞肺癌(1次治療)

テセントリク + Chemo群 vs Chemo群

- PFS 中央値(主要評価項目: 達成)
7.6カ月 vs 5.2カ月; HR=0.60 (95% CI: 0.49–0.72; p<0.0001)
- OS中央値(主要評価項目: 本中間解析時点で未達)
18.1カ月 vs 13.6カ月; HR=0.81 (95% CI: 0.64–1.03; p=0.0797)

IMpower133: 小細胞肺癌(1次治療)

テセントリク + Chemo群 vs Chemo群

- OS中央値(主要評価項目: 達成)
12.3カ月 vs 10.3カ月; HR=0.70 (95% CI: 0.54–0.91; p=0.0069)
- PFS中央値(主要評価項目: 達成)
5.2カ月 vs 4.3カ月; HR=0.77 (95% CI: 0.62–0.96; p=0.017)



試験成績／学会発表 (2)

2018年10月 IMpassion130 (P3) 試験結果を欧州臨床腫瘍学会にて発表 IMpassion130: トリプルネガティブ乳がん(1次治療)

テセントリク + Chemo群 vs Chemo群

➤ PFS 中央値(主要評価項目: 達成)

【ITT*】 7.2カ月 vs 5.5カ月; HR=0.80 (95% CI: 0.69–0.92; p=0.0025)

【PD-L1+】 7.5カ月 vs 5.0カ月; HR=0.62 (95% CI: 0.49–0.78; p<0.0001)

➤ OS中央値(主要評価項目: 本中間解析時点で未達)

【ITT*】 21.3カ月 vs 17.6カ月; HR=0.84 (95% CI: 0.69–1.02; p=0.084)

【PD-L1+】 25.0カ月 vs 15.5カ月; HR=0.62 (95% CI: 0.45–0.86)

* Intention-To-Treat



試験成績／学会発表 (3)

導入品

RG6268 / entrectinib

2018年9月 P1/2試験*の統合解析結果を世界肺癌学会にて発表
ROS1 融合遺伝子陽性の非小細胞肺がん

- 奏効率: 77.4%
- 奏効期間中央値: 24.6カ月
- 頭蓋内奏効率: 55.0%、11/20例

2018年10月 P1/2試験*の統合解析結果を欧州臨床腫瘍学会にて発表
NTRK融合遺伝子陽性の固形がん

- 奏効率: 57.4%
- 奏効期間中央値: 10.4カ月
- 頭蓋内奏効率: 54.5%

* STARTRK-1/2、およびALKA-372-001試験

開発パイプラインの状況

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

今後の申請予定 (PoC取得済開発品・製品) 2018年10月24日現在

申請済

テセントリク (RG7446) NSCLC(1L)	エディロール(中国) (ED-71) 骨粗鬆症
ヘムライブラ(日欧) (ACE910/RG6013) 血友病A[非インビター]	

新規 適応拡大
 自社品 ■ ■
 導入品 ■ ■

NSCLC: 非小細胞肺癌
 SCLC: 小細胞肺癌
 DLBCL: びまん性大細胞型B細胞リンパ腫
 NMOSD: 視神経脊髄炎関連疾患
 *筋層浸潤尿路上皮がん

2018	2019	2020	2021~
	サトラリズマブ (SA237/RG6168) NMOSD		イパタセルチブ塩酸塩 (RG7440) 前立腺がん
アクテムラ (MRA) 全身性強皮症	スペニール(中国) (NRD101) 変形性膝関節症 肩関節周囲炎	カドサイラ (RG3502) 乳がん (アジュバント)	テセントリク (RG7446) 頭頸部がん (維持療法)
テセントリク (RG7446) 乳がん	entrectinib (RG6268) 固形がん (NTRK+)	テセントリク (RG7446) 卵巣がん	ネモリズマブ (CIM331) ※ 透析そう痒症
アバステン (RG435) 腎細胞がん	entrectinib (RG6268) NSCLC (ROS1+)	テセントリク (RG7446) 尿路上皮がん* (アジュバント)	fabicimab (RG7716) 糖尿病黄斑浮腫
テセントリク (RG7446) 腎細胞がん	テセントリク (RG7446) SCLC	テセントリク (RG7446) NSCLC (アジュバント)	アバステン (RG435) 肝細胞がん
		risdiplam (RG7916) 脊髄性筋萎縮症	テセントリク (RG7446) 肝細胞がん
		RG6206 デュシェンヌ型 筋ジストロフィー	テセントリク (RG7446) 前立腺がん
		イパタセルチブ塩酸塩 (RG7440) 乳がん	gantenerumab (RG1450) アルツハイマー病
			テセントリク (RG7446) 早期乳がん
			アレセンサ (AF802/RG7853) NSCLC (アジュバント)
			テセントリク (RG7446) 腎細胞がん (アジュバント)
			RG6264 (配合剤、皮下注) 乳がん
			テセントリク (RG7446) 尿路上皮がん
			ホラツスマブ* ヘドテン (RG7596) DLBCL

※アトピー性皮膚炎は導出先にて開発 (海外: Galderma社、国内: マルホ株式会社)

お問い合わせ先：広報IR部

報道関係者の皆様：
メディアリレーションズグループ

Tel : 03-3273-0881

e-mail : pr@chugai-pharm.co.jp

担当：清水、荒木、三義、山田、横山

投資家の皆様：
インベスターリレーションズグループ

Tel : 03-3273-0554

e-mail : ir@chugai-pharm.co.jp

担当：笹井、櫻井、島村、吉村